

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年6月29日(2022.6.29)

【公開番号】特開2021-300(P2021-300A)

【公開日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2021-001

【出願番号】特願2019-116017(P2019-116017)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月21日(2022.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

識別情報を表示可能な識別情報表示手段と、

前記識別情報の変動表示の表示結果が特定表示結果となつたことに基づいて、遊技者に所定の遊技利益が付与され得る特別遊技を実行可能な特別遊技実行手段と、
所定の特別演出を所定周期で実行可能な特別演出実行手段と、

前記変動表示の表示結果が前記特定表示結果となる可能性を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

遊技者が入力を行うための入力手段と、

前記特別演出の実行開始前に、前記入力手段による入力を受け付ける受付期間を発生させる受付期間発生手段と、を備え、

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の実行又は非実行を選択することが可能であり、

前記示唆演出として、前記特別演出の実行期間中に実行可能な特定示唆演出を備えており、

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の非実行が選択されると、前記特別演出及び前記特定示唆演出の実行が中止される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の非実行が選択されると、次の周期で実行される前記特別演出に関する情報が所定の表示部に表示されることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1の遊技機は、

識別情報を表示可能な識別情報表示手段と、

40

50

前記識別情報の変動表示の表示結果が特定表示結果となつたことに基づいて、遊技者に所定の遊技利益が付与され得る特別遊技を実行可能な特別遊技実行手段と、
所定の特別演出を所定周期で実行可能な特別演出実行手段と、
前記変動表示の表示結果が前記特定表示結果となる可能性を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

遊技者が入力を行うための入力手段と、

前記特別演出の実行開始前に、前記入力手段による入力を受け付ける受付期間を発生させる受付期間発生手段と、を備え、

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の実行又は非実行を選択することが可能であり、

前記示唆演出として、前記特別演出の実行期間中に実行可能な特定示唆演出を備えており、

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の非実行が選択されると、前記特別演出及び前記特定示唆演出の実行が中止されることを要旨とする。

手段2の遊技機は、前述の手段1の遊技機において、

前記受付期間での前記入力手段による入力に基づいて前記特別演出の非実行が選択されると、次の周期で実行される前記特別演出に関する情報が所定の表示部に表示されることを要旨とする。

10

20

30

40

50